

『伊勢神宮の照葉樹林を愛でる』

神々が宿る森と千年の祈りをたどる

参加者
募集

2026年9月24日(木)10時30分(受付)

(12時30分ごろ終了予定)

〔集合場所：伊勢市駅南口出口外〕

伊勢神宮(外宮)を包む“神域の森”——その中心に広がる照葉樹林は、古来より神宮の営みを支え続けてきた豊かな自然です。今回は、講師の森田氏の解説とともに、伊勢神宮の歴史・文化・自然を学びながら散策します。深い緑の香り、静寂に満ちた参道。普段の参拝では気づきにくい“伊勢の奥深さ”に触れられる貴重な機会です。お気軽にご参加ください。当日の午後は、内宮にある通常非公開の茶室『神宮茶室』が、自由見学できます。

★スケジュールの詳細は参加者に後日ご連絡します。

参加費(交通費とランチ代は含まれません)

支部会員(家族を含む) 1,500円

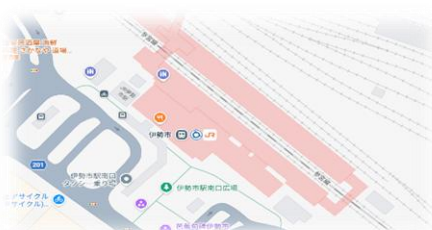
専攻建築士会員 1,400円

一般 2,000円

定員：20名(先着順) CPD 2単位

申込先：<https://forms.gle/ZX6V1vrZ8K1ctcS6A>

集合場所：伊勢市駅南口出口外
近鉄名古屋発8:31～伊勢市駅着10:18



※歩きやすい服装・靴でご参加ください。

【事前申込を必ずして下さい】



申込用QRコード



講師プロフィール

森田 高尚 MORITA TAKAHISA

三重大学林学科卒業。名古屋市に入庁し、鶴舞公園・徳川園などを担当。東山植物園長や緑地部長を歴任。その後、名古屋港ワイルドフラワーガーデンブルーボネット園長に。2012年からは中部復建株式会社にて造園の技術顧問を務め、現在に至る。趣味は植物や自然、町並みや文化の写真撮影。

著書：『園長さんのガーデンライフ』

監修：『世界一うつくしい植物園』

主催：(公社)愛知建築士会 海部津島支部

お問合せ先：<https://amatsushima.txa.jp>